

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	入所されて時間の経過と共に体力、筋力の低下がみられる。また、外の空気に出る限り触れていただく	現在の体力、筋力が維持できるように散歩やレクリエーションなどを行い、また歩行が難しい方も車イスで外出してもらい自然に触れる機会を多くもてるようにする。	職員同士が協力し合い、散歩やレクリエーションの時間を作りだす。担当を決める。	1ヶ月
2	15	職員による検食ができていない。	一日一名だけでも検食を行い、利用者様といっしょに楽しみ、味について話し合う	その日の担当を決める。検食の感想として利用者と職員の言葉を記入する。	1ヶ月
3	13	災害に対する準備 防寒や食糧などの準備	自治会などの協力が得ることが出来るように働きかける。消防署にも防火委員にもお願いする。	近隣の方にも災害訓練の声掛けを行い参加してもらえるように働きかける。食糧などを備蓄できるように担当を決める。	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。